

- クリチバ治安情報(セントロ地区における強姦傷害事件の発生)
- クリチバ治安情報(セントロ地区における発砲傷害事件)

それぞれ詳細は以下のとおりですが、これらの事例が示すように、極力、夜間の一人歩きは避けてください。特に夜間は所用が短距離であっても車両を使用した移動を心がけるようにして下さい。また、その際にも、できるだけ人目につく華美な服装は避け、周囲にとけ込んだ簡素な服装であることが望ましいです。

.....

- クリチバ治安情報(セントロ地区における強姦傷害事件の発生)

8月14日付当地ガゼッタ・ド・ポーヴォ紙(ネット版)は、クリチバ市中心部(セントロ地区)において強姦傷害事件が発生した旨報じているところ、概要を以下のとおりお知らせします。

1 8月11日午後10時頃、勤務先であるクリチバ市セントロ地区ショッピングセンターからサン・フランシスコ地区(セントロ地区隣接)に所在する友人宅へ向かっていた女性(19歳)が、性的暴行を受けた後、刃物で刺され負傷する事件が発生した。

2 被害者の到着を待っていた友人は、同人自宅前に、被害者の身分証明証が入った鞆を発見したので、被害者の母に連絡した。連絡を受けた被害者の母は、被害者の携帯に電話したところ、男が電話に出た。その際、男は被害者の母に対し、被害者とライブハウスにいと回答し、被害者と電話を替わらなかった。その後、被害者の携帯電話は不通となった。

3 翌12日、被害者の母がクリチバ市内の心当たりの病院への問い合わせたことから、被害者が入院していたことが判明した。セントロ地区で発見された被害者は、昏睡状態にあり、医師の診断によると、強姦された形跡があった。文民警察殺人課によれば、被害者の回復を待つて容疑者の特定を行うとしている。

4 なお、被害者の母は、13日、被害者の携帯電話に、エヴェルトンと名乗る男から、被害者を誘拐した旨の電話が入ったと述べている。

- クリチバ治安情報(セントロ地区における発砲傷害事件)

8月14日付当地ガゼッタ・ド・ポーヴォ紙(ネット版)は、クリチバ市セントロ地区のバーにおいて発砲事件が発生した旨報じているところ、概要を以下のとおりお知らせします。

1 8月13日午後11時頃、クリチバ市セントロ地区カルロス・ゴメス広場付近に所在するバーにおいて男1人が、バー内で銃を発砲した。男性2人(18歳)が足を撃たれ負傷した他、男性1人も銃で頭を殴られ負傷した。

2 本件の動機は不明。負傷者は、病院で処置を受けたが大事には至っていない。犯人は、通報を受けた警察の到着前に逃走した。

3 文民警察殺人課は、防犯カメラの録画画像から、容疑者の特定を行うとしている。  
14日午後時点において、犯人は未逮捕。